

小学校体育科 学習評価と評価規準例

(単元〈題材〉ごと)

第4学年

～ご使用にあたって～

運動領域の各単元〈題材〉ごとに、評価規準の「例」として示したものです。
ご使用の際は、各学校の教育目標などに沿って、適宜変更してご使用ください。

株式会社Gakken

体づくり運動 体ほぐしの運動

【単元の目標】

- 体ほぐしの運動の行い方を知ることができるようにする。
- 手軽な運動を行い，体を動かす楽しさや心地よさを味わうことを通して，自己や友達の心と体の状態に気づいたり，みんなで関わり合ったりすることができるようにする。
- より楽しくできる運動の行い方を工夫するとともに，考えたことを友達に伝えることができるようにする。
- 進んで取り組み，きまりを守り，だれとでも仲よく運動をしたり，場の安全に気をつけたりすることができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能 (運動)	<ul style="list-style-type: none"> ・手軽な体ほぐしの運動の行い方を知り，体を動かす楽しさや心地よさを味わうことができる。 ・手軽な体ほぐしの運動を行い，心と体の変化に気づいたり，みんなで関わり合ったりすることができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	<ul style="list-style-type: none"> ・心地よさを味わえる運動を選んだり，用具や人数を変えながら，楽しくできる遊び方を選んだりしている。 ・運動の仕方によって気持ちが変わることなどの気づきや，行ってみて楽しかったことなどを友達に伝えている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	<ul style="list-style-type: none"> ・体を動かす楽しさや心地よさを味わおうと，進んで運動に取り組もうとしている。 ・周りの安全を確かめながら運動しようとしている。 ・用具の準備や片づけを，友達と一緒にしようとしている。 ・きまりを守り，だれとでも仲よく励まし合って運動しようとしている。

体づくり運動 いろいろな動きの運動（多様な動きをつくる運動）

【単元の目標】

- 多様な動きをつくる運動の行い方を知ることができるようにする。
- 体のバランスをとる動き，体を移動する動き，用具を操作する動き，力試しの動き，それらを組み合わせた動きを身につけることができるようにする。
- 自己の課題を見つけ，解決のための活動を工夫するとともに，考えたことを友達に伝えることができるようにする。
- 運動に進んで取り組み，きまりを守り，だれとでも仲よく運動をしたり，友達の考えを認めたり，場や用具の安全に気をつけたりすることができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能 (運動)	<ul style="list-style-type: none"> ・多様な動きをつくる運動の行い方を知っている。 ・姿勢や方向，人数を変えて，体のバランスをとる動きができる。 ・姿勢，速さ，リズム，方向などを変えて，体を移動する動きができる。 ・巧みに用具を操作する動きができる。 ・力を出し切ったり，力の入れ方を加減したりする動きができる。 ・バランスをとりながら移動する，用具を操作しながら移動するなど，2つ以上の動きを同時に行ったり，連続して行ったりする運動を通して，基本的な動きを組み合わせた動きを行うことができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	<ul style="list-style-type: none"> ・自己の課題を見つけ，その課題を解決するために，さまざまな運動の行い方を選んだり，友達と一緒に工夫したりしている。 ・多様な動きを身につけるための運動の行い方について，考えたことや見つけたことを友達に伝えている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	<ul style="list-style-type: none"> ・多様な動きをつくる運動に進んで取り組もうとしている。 ・きまりを守り，だれとでも仲よく励まし合って運動しようとしている。 ・用具の準備や片づけを，友達と一緒にしようとしている。 ・友達の考えを認めたり，互いの気持ちを尊重し合ったりしようとしている。 ・活動の場の危険物を取り除いたり，用具や活動する場の安全を確かめたりしようとしている。

※ICT機器やデジタルコンテンツを具体的に示すこともできる。

器械運動 マット運動

【単元の目標】

- マット運動の回転系や巧技系の基本的な技の行い方を知ることができるようにする。
- マット運動の回転系や巧技系の基本的な技を行ったり，技を繰り返したり，組み合わせたりすることができるようにする。
- 自己の能力に適した課題を見つけ，技ができるようになるための活動を工夫したり，考えたことを友達に伝えたりすることができるようにする。
- 運動に進んで取り組み，きまりを守り，だれとでも仲よく運動をしたり，友達の考えを認めたり，安全に気をつけて運動したりすることができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能	<ul style="list-style-type: none"> ・ 回転系，巧技系の基本的な技の行い方を知っている。 ・ 自分の能力に適した回転系，巧技系の基本的な技ができる。 ・ 自己の能力に適した技を繰り返したり，組み合わせたりすることができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自己の能力に適した課題を見つけている。 ・ 学習カードや掲示物を活用して，課題の解決に向けた活動を選んでいる。 ・ 自分の見つけたコツや友達のできばえを伝えている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	<ul style="list-style-type: none"> ・ 運動に進んで取り組もうとしている。 ・ 順番やきまりを守り，だれとでも仲よく運動しようとしている。 ・ 場の準備や片づけを，友達と一緒にしようとしている。 ・ マットの使い方や置き方など，安全を確認しながら運動しようとしている。

器械運動 鉄ぼう運動

【単元の目標】

- 技の行い方を知り，自分の力に合った基本的な技を行ったり，その発展技を行ったり，それらを繰り返したり組み合わせたりすることができるようにする。
- 自分の力に合った課題を見つけ，課題を解決しやすい練習の場を選ぶことができるようにする。
- 見つけたポイントや，技のできばえを友達に伝えることができるようにする。
- 友達の考えを認め，だれとでも仲よく運動することができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能	<ul style="list-style-type: none"> ・技の行い方を知り，自分の力に合った基本的な技ができる。 ・技の行い方を知り，自分の力に合った基本的な技や発展技ができる。 ・できるようになった技を繰り返したり，組み合わせたりすることができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	<ul style="list-style-type: none"> ・学習資料や技のできばえから，自分の力に合った課題を見つけている。 ・課題を解決しやすい練習の場を選んでいる。 ・見つけたポイントや，技のできばえを友達に伝えている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	<ul style="list-style-type: none"> ・運動に進んで取り組もうとしている。 ・運動する場や器械・器具の安全に気を配っている。 ・友達の考えを認め，だれとでも仲よく運動しようとしている。

器械運動 とび箱運動

【単元の目標】

- 跳び箱運動の行い方を知り，切り返し系や回転系の基本的な技ができるようにする。
- 自己の能力に適した課題を見つけ，技ができるようになるための活動を工夫するとともに，考えたことを友達に伝えることができるようにする。
- 運動に進んで取り組み，きまりを守って，だれとでも仲よく運動をしたり，友達の考えを認めたり，場や器械・器具の安全に気をつけたりすることができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能	<ul style="list-style-type: none"> ・跳び箱運動の課題や約束，場や用具の使い方，場の安全の確保など，運動の特性に応じた行い方を知っている。 ・基本的な技（開脚跳び，台上前転）の行い方を知り，その技ができる。 ・発展した技（かかえ込み跳び，伸膝台上前転）の行い方を知り，その技ができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	<ul style="list-style-type: none"> ・自己の能力に適した課題を見つけている。 ・学習カードや掲示物などを活用して，課題の解決に向けた活動（練習の場や段階）を選んでいる。 ・課題解決のために考えたことを友達に伝えている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	<ul style="list-style-type: none"> ・繰り返し，技に取り組もうとしている。 ・自分の課題を発見したり，課題解決の方法を選んだりするなど，自らの学習を調整したりしながら取り組もうとしている。

走・跳の運動 かけっこ・リレー

【単元の目標】

- さまざまな走り方や練習の行い方を知ることができるようにする。
- 距離を決めて調子よく走ったり、走りながらバトンの受け渡しをしたりすることができるようにする。
- 自己の能力に合った課題をもち、動きを身につけるための活動や、競争の仕方を工夫するとともに、考えたことを友達に伝えることができるようにする。
- 運動に進んで取り組み、きまりを守り、協力して運動したり、安全に気をつけたりすることができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能	<ul style="list-style-type: none"> ・さまざまな走り方や練習の行い方を知っている。 ・まっすぐ前を見て、腕を前後に大きく振って走ることができる。 ・さまざまな走り出しの姿勢からすばやく走り始めることができる。 ・コーナーの内側に体を軽く傾けて走ることができる。 ・テークオーバーゾーン内で、走りながらタイミングよくバトンの受け渡しをすることができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	<ul style="list-style-type: none"> ・腕や上体などの体の動きをポイントと照らし合わせて、自分の走りを高める課題を選んでいる。 ・運動のポイントや友達の動きのよさなどを学習カードに記入したり、ふり返りの時間に発表したり、友達に伝えたりしている。 ・バトンの受け渡しを試しながら、自分やチームの課題を見つけ、目標を設定して競走したりするなどの規則を選んでいる。 ・競走の仕方を知り、競走の規則を工夫している。
主体的に 学習に 取り組む 態度	<ul style="list-style-type: none"> ・きまりを守り、安全に気をつけながら、だれとでも仲よく協力して運動しようとしている。 ・勝敗の結果を受け入れ、チームのよさを認め合おうとしている。 ・競争や記録挑戦の活動を楽しんで取り組もうとしている。

※ICT機器やデジタルコンテンツを具体的に示すこともできる。

走・跳の運動 投の運動 遠くに投げよう

【単元の目標】

- 遠くに投げる投げ方を知ることができるようにする。
- ねらった方向へ投げる基本的な動きを身につけることができるようにする。

※「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の目標は、走・跳の運動を参照。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能	<ul style="list-style-type: none"> ・ 遠くに投げる投げ方や安全に対するきまりを知っている。 ・ ねらった方向に力いっぱい投げることができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自分に合った投げる運動を選んでいる。 ・ より遠くに投げる投げ方を見つけ、友達に伝えている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	<ul style="list-style-type: none"> ・ 順番やきまりを守り、だれとでも仲よく活動しようとしている。 ・ 用具の準備や片づけを友達と一緒にしようとしている。 ・ ボールを当てない、ぶつからないように場の安全に気をつけている。

走・跳の運動 小がたハードル走

【単元の目標】

- 小型ハードル走の行い方を知ることができるようにする。
- 小型ハードルを自分に合ったリズムで調子よく走り越えることができるようにする。
- 自分の力に合った課題を見つけ、動きを身につけるための活動や競争の仕方を工夫したり、考えたことを友達に伝えたりすることができるようにする。
- 運動に進んで取り組み、きまりを守り仲よく運動したり、勝敗を受け入れたり、友達の考えを認めたり、安全に気をつけたりすることができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能	<ul style="list-style-type: none"> ・一定の間隔に置かれた小型ハードルを同じリズムで走り越えることを知っている。 ・小型ハードルを自分に合ったリズムで走り越えることができる。 ・調子よく走り越えるための運動の仕方を知っている。 ・小型ハードルを自分に合ったリズムで調子よく走り越えることができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな場を走りながら、自分に合った走りのリズムを考えている。 ・自分の力に合った課題を見つけている。 ・自分の力に合う場や自分の課題に合った練習の場を選んでいる。 ・友達のよい動きを見つれたり、考えたりしたことを友達に伝えたりしている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	<ul style="list-style-type: none"> ・小型ハードル走に進んで取り組もうとしている。 ・きまりを守り仲よく運動したり、準備や片づけをしたりしようとしている。 ・場や用具の安全に気をつけている。 ・互いに動きを見合い、友達の考えを認めようとしている。 ・競走やリレーで勝敗を受け入れようとしている。

※ICT機器やデジタルコンテンツを具体的に示すこともできる。

走・跳の運動 はばとび

【単元の目標】

- 幅跳びの運動の楽しさや喜びに触れ、場に応じた運動の行い方を知ることができるようにする。
- 短い助走から踏み切り足を決めて強く踏み切り、遠くへ跳び、膝を柔らかく曲げて両足で着地することができるようにする。
- 自分の力に合った課題を見つけ、動きを身につけるために練習を工夫し、見つけたよい動きを友達に伝えることができるようにする。
- 運動に進んで取り組み、きまりを守り仲よく運動したり、安全に気をつけたりすることができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能	<ul style="list-style-type: none"> ・幅跳びの運動の行い方を知っている。 ・短い助走から踏み切り足を決めて踏み切り、両足で着地することができる。 ・助走のスピードを生かして、調子よく踏み切り、遠くに跳ぶことができる。 ・膝を柔らかく曲げて、両足で着地することができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の力に合った課題を見つけている。 ・見つけた課題を解決するための練習の仕方を知り、練習方法や場を選んでいる。 ・動きのポイントや友達の動きのよさなどを友達と伝え合っている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	<ul style="list-style-type: none"> ・きまりを守って、進んで運動しようとしている。 ・用具の準備や片づけを友達と一緒にしたり、安全に気をつけたりしようとしている。 ・友達と励まし合って練習や競争をしようとしている。 ・勝敗の結果を素直に受け入れようとしている。

走・跳の運動 高とび

【単元の目標】

- 高跳びの行い方を知ることができるようにする。
 - ・足からの安全な着地
 - ・ゴムひもに近い足での振り上げ
 - ・決まった足での強い踏み切り
- 3歩から5歩程度の短い助走から，踏み切り足を決めて強く踏み切って跳び，足から着地することができるようにする。
- 自己の能力に適した課題を見つけ，練習の場を選んでいるとともに，考えたことを友達に伝えることができるようにする。
- 高跳びに進んで取り組み，きまりを守り，だれとでも仲よく運動したり，勝敗を受け入れたり，友達の考えを認めたり，場や用具の安全に気をつけたりすることができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能	<ul style="list-style-type: none"> ・高跳びの行い方を知っている。 <ul style="list-style-type: none"> ・足からの安全な着地 ・ゴムひもに近い足での振り上げ ・決まった足での強い踏み切り ・3歩から5歩程度の短い助走から，踏み切り足を決めて強く踏み切って跳び，足から着地することができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	<ul style="list-style-type: none"> ・自己の能力に適した課題を見つけている。 ・運動のポイントについて学習カードに記入したり，発表したりして伝えている。 ・練習の場を選んでいる。 ・運動のポイントや友達のよさについて学習カードに記入したり，発表したりして伝えている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	<ul style="list-style-type: none"> ・高跳びに進んで取り組もうとしている。 ・記録への挑戦の仕方を守り，だれとでも仲よく励まし合おうとしている。 ・動きのよさや課題を伝え合う際に，友達の考えを認めようとしている。 ・用具の準備や片づけを友達と一緒にしたり，安全に気をつけたりしようとしている。

※ICT機器やデジタルコンテンツを具体的に示すこともできる。

水泳運動 水泳運動

【単元の目標】

- け伸びや初歩的な泳ぎをする「浮いて進む運動」や、息を止めたり吐いたりしながら、いろいろなもぐり方や浮き方をする「もぐる・浮く運動」の行い方を知ることができるようにする。
- け伸びや初歩的な泳ぎをする「浮いて進む運動」や、息を止めたり吐いたりしながら、いろいろなもぐり方や浮き方をする「もぐる・浮く運動」ができるようにする。
- 自己の能力に適した課題を見つけ、その課題の解決のための活動を選んだり、課題の解決のために考えたことを友達に伝えたりすることができるようにする。
- 運動に進んで取り組み、きまりを守り、だれとでも仲よく運動をしたり、友達の考えを認めたり、水泳運動の心得を守って安全に気をつけたりすることができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能	<ul style="list-style-type: none"> ・け伸びの行い方を知り、行うことができる。 ・初歩的な泳ぎの行い方を知り、行うことができる。 ・いろいろなもぐり方を知り、行うことができる。 ・いろいろな浮き方を知り、行うことができる。 ・簡単な浮き沈みの行い方を知り、行うことができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	<ul style="list-style-type: none"> ・運動の行い方を考えて、工夫して取り組んでいる。 ・自分の考えたことを友達に紹介したり、互いのよい動きのまねをしたりしている。 ・進んだ距離やできた回数確かめて、自己の課題を見つけている。 ・自己の課題に適した練習のしかたを選んでいる。 ・友達と見合ったり補助をし合ったりして、考えたことを伝えている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	<ul style="list-style-type: none"> ・浮いて進む運動やもぐる・浮く運動に進んで取り組もうとしている。 ・友達と励まし合ったり、補助し合ったりして、練習しようとしている。 ・水泳運動の心得やきまりを守って、安全に気をつけたり、用具の準備や片づけを、友達と一緒にしたりしようとしている。

ゲーム ゴール型ゲーム ポートボール

【単元の目標】

- ポートボールの行い方を知ることができるようにする。
- 基本的なボール操作とボールを持たないときの動きによって、やさしいゲームをすることができるようにする。
- 規則を工夫したり，ゲームの型に応じた簡単な作戦を選んだりするとともに，考えたことを友達に伝えることができるようにする。
- 運動に進んで取り組み，規則を守り，だれとでも仲よく運動をしたり，勝敗を受け入れたり，友達の考えを認めたり，場や用具の安全に気をつけたりすることができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能	<ul style="list-style-type: none"> ・ポートボールの規則やボール操作，ボールを持たないときの動きなどのゲームの行い方を知っている。 ・ボール保持者と自分の間に守る者がいない空間に，移動することができる。 ・味方にパスを出したり，シュートをしたりすることができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	<ul style="list-style-type: none"> ・規則の工夫を考えている。 ・規則の工夫について考えたことを動作や言葉で友達に伝えている。 ・作戦を考えている。 ・作戦について考えたことを動作や言葉で友達に伝えている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	<ul style="list-style-type: none"> ・ポートボールに進んで取り組もうとしている。 ・ゲームを行う際に，使用する用具などを片づけて場の危険物を取り除くなど，周囲を見て場や用具の安全を確かめている。

ゲーム ゴール型ゲーム ミニサッカー

【単元の目標】

- ミニサッカーの行い方を知ることができるようにする。
- 基本的なボール操作やボールを持たないときの動きによって、やさしいゲームをすることができるようにする。
- 規則を工夫したり，ゲームの型に応じた簡単な作戦を選んだりするとともに，考えたことを友達に伝えることができるようにする。
- 運動に進んで取り組み，規則を守り，だれとでも仲よく運動をしたり，勝敗を受け入れたり，友達の考えを認めたり，場や用具の安全に気をつけたりすることができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能	<ul style="list-style-type: none"> ・ミニサッカーの行い方を知っている。 ・味方にパスを出したり，シュートをしたり，ゴールにボールを運ぶことができる。 ・ボール保持者と自分の間に守る者がいない空間に，移動することができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	<ul style="list-style-type: none"> ・みんなが楽しめるように規則を工夫している。 ・ボールをゴールに運ぶための簡単な作戦を選んでいる。 ・規則や簡単な作戦について考えたことを，動作や言葉，絵図で友達に伝えている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	<ul style="list-style-type: none"> ・ミニサッカーに進んで取り組もうとしている。 ・使用する用具などの準備や片づけを，友達と一緒にしようとしている。 ・場の危険物を取り除くなど，周囲を見て場や用具の安全を確かめようとしている。

※ICT機器やデジタルコンテンツを具体的に示すこともできる。

ゲーム ゴール型ゲーム フラッグフットボール

【単元の目標】

- フラッグフットボールの規則や味方にボールを手渡したり、パスを出したり、守る者がいない空間に移動したりする行い方を知ることができるようにする。
- 味方にボールを手渡したり、パスを出したり、守る者がいない空間に移動したりして、ゲームを楽しく行うことができるようにする。
- 規則を工夫したり、簡単な作戦を選んだりし、考えたことを友達に伝えることができるようにする。
- 運動に進んで取り組み、規則を守り、だれとでも仲よく運動をしたり、勝敗を受け入れたり、友達の考えを認めたり、場や用具の安全に気をつけたりすることができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能	<ul style="list-style-type: none"> ・フラッグフットボールの行い方を知っている。 ・ボールを持って走る、ボールをパスする、ボールを捕るなどの簡単な技能を身につけることができる。 ・ゲームをより楽しむための技能（相手をかわす、相手の進路を予測して守るなど）を身につけることができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	<ul style="list-style-type: none"> ・学級全員が楽しくゲームに参加できるような規則を選んでいる。 ・簡単な作戦を選んでいる。 ・簡単な作戦について考えたことを友達に伝えている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	<ul style="list-style-type: none"> ・フラッグフットボールに進んで取り組もうとしている。 ・ゲームの規則を守り、だれとでも仲よくしようとしている。 ・用具などの準備や片づけを、友達と一緒にしようとしている。 ・勝敗を受け入れようとしている。 ・友達の考えを認めようとしている。 ・危険物がいないか、安全にゲームができるかななどの場の安全に気をつけている。

ゲーム ネット型ゲーム キャッチバレーボール

【単元の目標】

- キャッチバレーボールの行い方を知ることができるようにする。
- ボールをキャッチしたり、はじいたりして、相手陣にボールを落とそうとしたり、自陣にボールを落とさせないようにしたりしながら、攻守の切り替えのゲームをすることができるようにする。
- 規則を守りながら友達と励まし合ってゲームをしたり、進んで練習したりすることができるようにする。
- みんなが楽しめるように規則を工夫したり、ボールの打ち方や簡単な作戦を考えたりしながら、学習に取り組むことができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能	<ul style="list-style-type: none"> ・キャッチバレーボールの行い方を知っている。 ・ボールをキャッチしたり、投げたりすることができる。 ・パスをつないで、ラリーの続くゲームをすることができる。 ・ボールをキャッチしたり、はじいたりしやすいように、体の向きや位置を変えることができる。 ・作戦を意識しながら、目的に合ったボールの投げ方・はじき方をしたり、ボールを操作しやすい位置に体を移動したりすることができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	<ul style="list-style-type: none"> ・ゲームの仕方を知り、みんなが楽しめるように規則を工夫している。 ・目的に合わせてボールの投げ方・はじき方を工夫している。 ・チームで話し合い、簡単な作戦を選んでいる。
主体的に 学習に 取り組む 態度	<ul style="list-style-type: none"> ・規則を守りながら、進んでゲームを楽しもうとしている。 ・友達と協力しながら、用具の準備や片づけに進んで取り組もうとしている。 ・友達と励まし合いながら、練習やゲームに取り組もうとしている。 ・判定や勝敗を素直に受け入れようとしている。

※ICT機器やデジタルコンテンツを具体的に示すこともできる。

ゲーム ネット型ゲーム ラケットベースボール

【単元の目標】

- ゲームの規則やボールの打ち方，ボールの飛球方向に移動や走塁の仕方など，ラケットベースボールの行い方を知ることができるようにする。
- ボールを打ったり，ボールの正面に移動して捕ったり，全力で走塁したりする動きによって，ゲームをすることができるようにする。
- 規則を工夫したり，ゲームの型に応じた簡単な作戦を選んだりし，考えたことを友達に伝えることができるようにする。
- 運動に進んで取り組み，規則を守り，だれとでも仲よく運動をしたり，勝敗を受け入れたり，友達の考えを認めたり，場や用具の安全に気をつけたりすることができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能	<ul style="list-style-type: none"> ・ラケットベースボールの行い方を知っている。 ・軽く投げたボールをフェアグラウンド内に打つことができる。 ・ベースに向かって全力で走り，かけ抜けることができる。 ・ボールの打ち方や走塁の仕方，捕ったり投げたりする守り方を知っている。 ・投げる手と反対側の足を一步前に踏み出してボールを投げるができる。 ・向かってくるボールの正面に移動することができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	<ul style="list-style-type: none"> ・だれもが楽しくゲームができるように，場や得点の方法など，規則を選んでいる。 ・ゲームの型に応じた簡単な作戦を選んでいる。 ・ボールの打ち方や捕り方などの行い方について考えたことを，動作や言葉で友達に伝えている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	<ul style="list-style-type: none"> ・ラケットベースボールに進んで取り組もうとしている。 ・ゲームの規則を守り，だれとでも仲よくしようとしている。 ・ゲームの勝敗を受け入れようとしている。 ・互いに動きを見合ったり，話し合ったりして見つけた動きのよさや課題を伝え合う際に，友達の考えを認めようとしている。 ・用具などの準備や片づけを，友達と一緒にしようとしている。 ・周囲を見て，場や用具の安全を確かめている。

表現運動 表げん運動

【単元の目標】

- 表現の行い方を知ることができるようにする。
- 空想の世界などから題材を選び、その題材の特徴を捉えて表現して、みんなで踊りを楽しむことができる。
- いちばん表したいことを中心に、動きを誇張したり変化をつけたりしてメリハリ（緩急・強弱）のあるひと流れの動きにして表現することができるようにする。
- 自己の能力に適した課題を見つけ、動きやリズムを工夫したり、友達のよい動きを自分の踊りに取り入れたり、考えたことを伝えることができるようにする。
- だれとでも、仲よく練習や発表をしたり、場の安全に気をつけたりすることができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能	<ul style="list-style-type: none"> ・表現の行い方を知っている。 ・「強くー弱く」や「激しくー穏やかに」などのような対立する動きを組み合わせたり、友達と一緒に対極の動きを繰り返したりして動くことができる。 ・「空想の世界に行ってみよう」の特徴や感じを捉えて、ひと流れの動きにすることができる。 ・「ジャングル探検」で表したいカードを中心の場面とし、「はじめ」と「おわり」に変化のある場面をつけて動くことができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	<ul style="list-style-type: none"> ・自己の能力に適した課題を見つけ、その特徴を捉えた踊り方を選んだり、交流の仕方を工夫したりしている。 ・動きをまねしたり、考えたりして、友達のよいところを見つけている。 ・特徴を捉えた動きや変化のある動きなど、よかったところを友達に伝えている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	<ul style="list-style-type: none"> ・表現に進んで取り組もうとしている。 ・友達の動きを感じて、ぶつからないように安全を確かめながら、運動しようとしている。 ・だれとでも仲よく踊ったり、友達と励まし合って練習したりしようとしている。

表現運動 リズムダンス

【単元の目標】

- リズムダンスの行い方を知ることができるようにする。
- 軽快なロックやサンバなどのリズムの特徴を捉え、体の各部分でリズムに乗って踊ったり、友達と関わり合ったりして踊ることができるようにする。
- 自分たちの選んだリズムで、友達と一緒に1曲をつなげて踊ることができるようにする。
- 自己の能力に適した課題を見つけ、動きやリズムを工夫したり、友達のよい動きを自分の踊りに取り入れたり、考えたことを伝えたりすることができるようにする。
- だれとでも、仲よく練習や発表をしたり、場の安全に気をつけたりすることができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能	<ul style="list-style-type: none"> ・リズムダンスの行い方を知っている。 ・軽快なロックやサンバなど、いろいろなリズムに乗って、リズムの特徴を捉えて全身で踊ることができる。 ・弾む動きにねじる・回るなどの動きを入れて変化をつけたり、すばやい動きやストップなど曲のリズムに変化をつけたりして、続けて即興的に踊ることができる。 ・グループで工夫しながら、1曲をつなげて踊ることができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	<ul style="list-style-type: none"> ・リズムの特徴を知り、その特徴を捉えた踊り方を選んだり、交流の仕方を工夫したりしている。 ・特徴を捉えた動きや変化のある動きなど、よかったところを友達に伝えている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	<ul style="list-style-type: none"> ・リズムダンスに進んで取り組もうとしている。 ・友達の動きを感じて、ぶつからないように安全を確かめながら、運動しようとしている。 ・だれとでも仲よく踊ったり、友達と励まし合って練習したりしようとしている。

スキー スキー

【単元の目標】

- スキーの行い方を知ることができるようにする。
- 斜面の緩急に合わせたプルークボーゲンで、スピードを感じながらなめらかに滑ることができるようにする。
- プルークボーゲンの滑り方を知り、自分の技能に合った斜面やグループを選び、工夫して練習することができるようにする。
- 斜面の緩急に合わせたプルークボーゲンの滑り方を工夫するとともに、考えたことを友達に伝えることができるようにする。
- プルークボーゲンの練習に進んで取り組み、きまりを守り、励まし合って練習したり、用具や周囲の安全に気をつけたりすることができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能	<ul style="list-style-type: none"> ・緩急のある斜面を滑るスキーの楽しさに触れ、その行い方を知っている。 ・緩急のある斜面で、プルークボーゲンができる。 ・リズムを変えたり、斜面を変えたりしながら、スピードに乗って長く滑ることができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	<ul style="list-style-type: none"> ・プルークボーゲンの練習の仕方を知り、自分の力に合っためあてや場を選んでいる。 ・プルークボーゲンのポイントを知り、自分の力に合った課題を選んでいる。 ・スピードに乗って長く滑るために、滑り方やコースを工夫して練習している。
主体的に 学習に 取り組む 態度	<ul style="list-style-type: none"> ・緩急のある斜面でのプルークなどの練習に進んで取り組もうとしている。 ・スキー用具や周囲の安全を確かめている。 ・ゲレンデのマナーを守り、友達と励まし合って練習しようとしている。

スケート スケート

【単元の目標】

- さまざまな滑り方やゲームの行い方を知ることができるようにする。
- エッジを意識した滑り方や曲線滑走，安全な停止をすることができるようにする。
- 自分のめあてをもち，その達成に向けて練習の場を選び，工夫して練習したり，動きのポイントを友達に伝えたりすることができるようにする。
- リンクや学習のきまりを守り，互いに協力し合ったり，安全に運動したり，進んで学習に取り組んだりすることができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能	<ul style="list-style-type: none"> ・さまざまな滑り方やスケート学習の行い方を知っている。 ・エッジを意識して，さまざまな滑り方をすることができる。 ・安全に止まることができる。 ・ゲームの行い方を知っている。 ・エッジを使い分け，さまざまな滑り方や止まり方をすることができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	<ul style="list-style-type: none"> ・スケート学習の仕方を理解し，自分に合っためあてを立てている。 ・友達のよい動きを見つけて試したり，工夫したりしている。 ・目指す滑り方を設定し，練習の場を選び，工夫して練習している。 ・滑り方や止まり方のポイントや工夫したところを友達に伝えている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	<ul style="list-style-type: none"> ・リンクや学習中のきまりを守り，安全を確かめようとしている。 ・進んで学習用具を準備したり，協力して運動する場をつくったりしようとしている。 ・動きのポイントを見合ったり話し合ったする際に，友達の考えを認めようとしている。